

3-8 医療体制の充実

■現状と課題

1. 地域医療体制の整備

急速に進む高齢化や生活習慣病の増加など、医療を取り巻く状況は大きく変化し、医療に対するニーズもますます多様化、複雑化しています。住民が身近な所でそれぞれの状況に応じた適切な医療サービスが受けられるよう、医療関係機関が連携を深めるとともに、医師をはじめとする医療従事者の確保など、地域医療体制の充実が求められています。

2. 救急医療体制の整備

疾病構造の複雑化を背景に、増加傾向にある休日・夜間の救急医療の需要に対処するため、各医療機関や医師会などと連携を図りながら、24時間対応可能な救急医療体制を維持することが求められています。

■今後の方向性

1. 地域医療体制の整備

(1)地域センター病院の施設や機能の充実強化を支援し、多様化・複雑化する医療ニーズに応えるとともに、医師や医療従事者の確保に努めます。

2. 救急医療体制の整備

(1)地域センター病院を中心に町内各医療機関と連携を図り、休日・夜間など24時間救急医療体制の維持に努めます。

■実施事業

- ・浦河赤十字病院機能強化整備事業
- ・産婦人科医師派遣負担金
- ・高等看護専門学校に対する運営費助成（再掲）
- ・浦河赤十字病院医師確保事業補助
- ・浦河赤十字病院小児救急医療支援事業補助
- ・日高歯科医師会負担金
- ・医療機関との連携や機能分担の推進
- ・医療対策事業補助（町内医療機関等のネットワーク化）
- ・休日夜間診療委託
- ・救急医療啓発普及運営事業
- ・広域救急医療対策事業

